

令和5年竹田市教育委員会第8回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和5年8月7日（月）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員 教育長 志賀 哲哉
1 番委員 佐藤 恵
2 番委員（教育長職務代理者） 吉野 聖子
3 番委員 岡 茂樹
- 4 欠席委員 4 番委員 甲高 幸一
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名
教育総務課長 野仲 芳尊
学校教育課長 渡邊 幸美
生涯学習課長 佐藤 俊郎
まちづくり文化財課長 古田 卓
竹田中央学校給食共同調理場長 甲斐 正寿
歴史文化館長 佐藤 晃洋
事務局員 教育総務課課長補佐 羽田野京子
- 6 議事日程 (1) 会議録の承認 第7回定例会会議録
(2) 教育長報告
(3) 審議事項
議題第40号 令和5年度竹田市教育費予算（9月補正）について
議題第41号 令和5年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書について
議題第42号 令和6年度使用教科用図書の採択について
(4) 報告事項
(5) 審査事項
(6) 協議事項
幼稚園・小学校の運動会について
竹田市教育長・教育委員学校訪問について
(7) 連絡事項
(1) 8月幼・小・中行事予定表
(2) 8月教育委員会関係日程（予定）表
(3) 今後の主な予定
(8) その他 各課から
(9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

[開会時刻：午後 3 時 00 分]

- 野仲教育総務課長 委員の出席状況でございます。教育長及び委員 3 名出席、欠席委員が 1 名、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
- 志賀教育長 それでは、ただいまから第 8 回定例会を開会します。第 7 回定例会の会議録をすでにお配りしていますが、質疑修正等はありませんか。
- 委員 (「はい。」の声)
- 志賀教育長 それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。
- (署名)
- 志賀教育長 次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 教育長報告を申し上げます。7 月 5 日、教育委員会第 7 回定例会、及び豊岡小の大分県自転車技能大会団体 2 位の受賞報告。6 日、地域学校協働推進委員会議、文化財保護調査委員会、及び第 1 回竹田市学校給食運営審議会。7 日、第 1 回豊肥地区解放文化祭実行委員会。8 日、自然を愛する会岡城跡清掃ボランティア。11 日、第 5 回校長・所長会議、及び第 1 回教頭会議。12 日、竹田高校の九州大会・全国大会への出場報告会。13 日から 20 日まで、ドイツ訪問。20 日、1 学期終業式。21 日、学校支援センター運営協議会。24 日、岡の里名水マラソン大会第 1 回実行委員会。26 日、竹田市戦没者追悼式、竹田市学校保健会総会、及び岡城調査整備委員会。27 日、健康づくり推進協議会。28 日、定例課長会議、及び第 2 回竹田地区教科用図書採択協議会。30 日、竹田高等学校同窓会総会。8 月 1 日、中学校英語授業力向上研修会。2 日、白丹小保護者説明会。3 日から 4 日にかけて、佐賀市での九州地区市町村教育委員研修大会。そして、本日 7 日、教育委員会第 8 回定例会。以上です。
- 志賀教育長 教育長報告に対する質疑等ありませんか。それでは、次に移ります。本日の審議事項は、3 件です。初めに、議題第 40 号、令和 5 年度竹田市教育費予算 9 月補正要求書についてです。課ごとに説明をしまして、全部の説明が終わってから質疑を受けたいと思います。最初に野仲教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 要求書説明資料の 2 ページをお開きください。まず教育総務課関係の 9 月補正予算の要求内容でございます。歳入の財産貸付収入の 24 万円は、旧都野中学校のグラウンドと体育館の貸付による収入見込み額を計上しております。歳出では、教育委員会諸費として 5 千円。これは、今般の教育委員の交代に伴って、賀籠六前委員にかかる日割り計算の報酬が発生したことによるものです。次に事務局費ですが、主な内容のところに記しております、職員健康診断委託料、これは会計年度任用職員にかかるものですが、共済組合からの請求手続きの関係で、市長部局の予算へそのまま組み替えを行うために、184 万円を減額しております。また、現在、小中学校のホームページの運用は、県と市町村による共同調達・共同利用をしていますが、サーバー OS のサポートが来年 6 月に終了することに伴い、その更新・更改に際しての初期費用を分担して負担する費用で

あります。健診委託料減額と相殺して、要求額は76万円のマイナスとしております。次の小学校管理諸費、コピー機賃借料の5千円は、当初予算要求時に、基礎とした月額経費の単価が誤っていたことにより不足が生じるために補正要求するものです。最後に、幼稚園運営費です。現在、竹田幼稚園では正規職員2名に加え、会計年度任用職員の支援員が1名の計3名体制で運営を行っていますが、支援を要する園児の割合が多いことから、安心・安全な環境を整えるために、副担任としてもう1名、教諭免許資格を持つ会計年度任用職員の配置を要求するものです。加えて、各幼稚園に設置しているAEDのリース契約が満了することに伴い、今回、購入による機器更新をしたいと要望するものです。幼稚園運営費は合わせて1,983千円、歳出要求額の合計は、1,233千円となります。教育総務課の関係は以上です。

志賀教育長

はい。渡辺学校教育課長。

渡辺学校教育課長

学校教育課です。3ページをご覧ください。歳入についてはありません。次に、歳出です。10款2項2目、10款3項2目、ともに「帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業」によるものです。国・県の補助がそれぞれ3分の1ずつあり、小学校15万9千円、中学校30万1千円の補正を要求しております。小学生においては、市内小学校に2学期より、韓国から来た児童が2名転入いたします。日本に来て1年と3ヶ月になるという事ですが、学習用語において困りを抱えるため、学習の補助を行う指導員を配置したいと考えております。また、中学生においては、今年度市内の中学校に入学した生徒です。小学生時、日本で過ごし、他県で居住区の公立小学校に通学していたということですが、コロナ禍の2年間、昨年、一昨年と母親の母国であるフィリピンに帰っております。今年度になって竹田市に居をかまえ、市内の中学校に入学しました。日常会話における友達とのコミュニケーション等には困りはないとのことだったのですが、学習用語において困りを抱えていることが、1学期の学習の様子から明らかになりました。学習の補充を行う必要があると考え、補正予算を要求しております。小学校・中学校ともに週に2日、1回2時間ずつで、国語・算数、数学を中心に個別で補充学習を行う予定です。学校教育からは以上です。

志賀教育長

佐藤生涯学習課長。

佐藤生涯学習課長

4ページをお開きください。歳出のみです。10款5項2目、事業番号345人権部落差別教育諸費で、社会教育指導員の通勤手当を10万4千円増額要求しております。次に10款5項3目、事業番号350公民館分館管理運営費で、修繕料と庁用備品購入費で55万円増額要求しております。次に事業番号354公民館運営事業費、荻支所、会計年度任用職員期末手当を4千円増額要求しております。次に事業番号356公民館運営事業費久住支所で、空調配管凍結防止工事で125万4千円増額要求しております。次に、事業番号357公民館運営事業費直入支所で、会計年度任用職員期末手当と、主事補の通勤手当として、12万3千円増額要求しております。次に10款5項13目、事業番号395簡易宿泊所管理運営費の修繕料として、1万4千円増額要求しております。次に10款6項2目、事業番号401体育施設管理費久住支所分で、クロスントリーコース敷地内倉庫取り壊しと久住総合運動公園照明等他撤去工事で588万2千円増額要求しております。次に事業番号402、体育施設管理費直入支所分でB&G体育館の昼間の2日職員が

いない状態を解消するために、会計年度任用職員報酬、期末手当、共済費を増額要求、通勤手当を減額要求し、併せて直入総合運動公園トイレの洋式化を要求しています。計 109 万 9 千円の増額要求です。最後に、事業番号 406 海洋センター運営管理費の修繕料と工事請負費を 124 万 9 千円増額要求しています。以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。先ほど差し替えをしていただきました 6 ページをご覧くださいと思います。まず 10-5-9 の岡城跡管理事業費でございますが、賄方トイレの設計及び工事ということで 978 万 2 千円を計上しております。近年、覚左衛門屋敷など、大手門上がって左側、西の丸の北側の整備を行ったことや、市民の方によるイベント、高校・中学校の遠足などが、西の丸や多治見屋敷跡などを中心に行われるようになったといったことからだろうと思いますが、このトイレを綺麗にして欲しいという要望が寄せられております。要望を検討した上で、その設計業務と工事費を概算で見積もり要求したものでございます。ウォシュレット等をつけて綺麗にするんですが、建物の外観等にはあまり手を加えないようにして、文化庁の現状変更申請の許可は必要ない形で進めることをベースに要求しております。そして、もう一つトイレなんですけれども、岡城跡駐車場のトイレの浄化槽ポンプ、こちらに不調が見られますので、修繕対応に 194 万 1 千円ということで要求をいたしました。なお、資料の仮という文字は誤りですので消去していただくようお願いいたします。それから 10-5-11 の発掘関係、整理作業員関係の予算についてですが、期末手当の金額に不足が生じますので、発掘事業、二つの補助事業関係の間で調整をして、組み替えという形で対応することで要求をさせていただきました。合計 1172 万 3 千円の要求でございます。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

歴史文化館です。7 ページをご覧ください。歳出の増額要求をさせていただいております。事業番号 390 歴史文化館運営管理費について、火災等の非常時に電源が落ちてしまった場合にトラックヤードのシャッターを外から開くための非常電源装置のバッテリーの更新が必要となり 12 万 3 千円。また、高所の空調機や照明の点検に使用する電動リフトの保守点検も必要となり 22 万 9 千円。合わせて 35 万 2 千円を計上しております。続いて、事業番号 392 特別展示事業費について、美術専用車を使用して運搬しなければならないコレクションの御寄贈がございましたので、その運搬費用 50 万円を計上いたしました。合計 85 万 2 千円の増額要求です。以上です。

志賀教育長

甲斐給食調理場長。

甲斐給食調理場長

はい。学校給食調理場です。資料 8 ページをご覧ください。令和 5 年度一般会計予算につきまして、歳入はございません。歳出につきましては、10 款 6 項 3 目、事業No.913、中央調理場運営費について要求をしております。空調機のヒートポンプの室外機の下に排水溝マンホールがあるため、そのマンホールの中から排水溝の製洗浄作業をするように予定をしておりますが、排水溝は施設の建

設以来、中の洗浄作業が今までできておりません。最近排水溝が詰まるというふうな案件が生じております。こういった関係で、排水溝の洗浄作業のための手数料に15万4千円の増額しております。それと空調機のヒートポンプの室外機の移設の関係で、工事請負費49万5千円の増ということで合わせて64万9千円の増額を要求しています。以上でございます。

志賀教育長 すべての説明が終わりましたので質疑を受けます。まず教育総務課の補正予算に質疑等はありませんか。
岡委員、どうぞ。

岡委員 はい。歳入の部分なんですが、財産貸付収入についてどちらに対する貸し付けの収入か教えてください。

志賀教育長 教育総務課長。

野仲教育総務課長 これは旧都野中のグラウンド、それから体育館の貸付収入となりますが、まず久住スポーツ研修センターからの申請により、夏合宿を行うということで、その利用に対する貸し付け。それから今般申請がありまして、流しそうめんの世界最長のギネス記録を作りたいという団体に、その製作する場所としてお貸しするという案件が出ております。その使用料については算定基準がございますので、それら合計額を収入として見込んでいた状況でございます。

志賀教育長 よろしいですか。他にありませんか。
では学校教育課について質疑等ありませんか。
生涯学習課について、質疑等ありませんか。
ではまちづくり文化財課について、質疑等ありませんか。
歴史文化館について質疑等ありませんか。
学校給食調理場について質疑等ありませんか。
ないようでしたら、議題第40号を承認してよろしいですか。

委員 (「はい。」の声)

志賀教育長 承認されました。次に議題第41号、令和5年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書についてです。教育総務課長、説明をお願いします。

野仲教育総務課長 定例会提出議題の資料、3ページになります。議案第41号、令和5年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書についてでございます。この案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、竹田市教育行政にかかる点検評価の報告書を作成するものであります。
委員の皆様には、点検評価報告書(案)を事前に送付させていただいております。内容につきましては、前半部分が点検評価の概要と教育委員会の運営・活動状況、18ページ以降が点検評価シートとなりますが、竹田市長期総合教育計画を柱として取り組んだ教育行政の主要施策を対象として、各所管課が自己評価の形で点検・評価を行っております。現在、この報告書(案)を外部評価委員2名にお示しをし、各項目についてのご意見・ご助言をいただくよう依頼をしているところでございます。その意見が揃いましたら、74ページ以降に、そ

の外部評価委員からの評価・講評を掲載いたします。その外部評価委員の意見を受けて、必要に応じて点検評価の最終調整を行い、来月9月の教育委員会定例会に点検評価報告書の最終案を提出いたしたいと考えております。その後、完成した報告書を議会9月定例会で市議会へも配付をし、10月には市のホームページに掲載をして一般に公開する予定としております。委員の皆様には、本日時点でお気づきの点等ございましたら、質疑をいただきたいと思いますが、本報告書はかなりボリュームもありますので、ゆっくり内容のご確認いただいて、何か疑義・ご意見等ございましたら、次回定例会までの間に、事務局へお知らせ願いたいと考えております。以上です。

志賀教育長 はい。報告書は、委員の皆さんからいただいた意見と、外部評価委員の意見等を反映させた報告書に修正し、次回の定例会で承認をお願いしたいということです。今後ご意見があれば、次回定例会までにお知らせいただきたいと思いません。本日ご意見或いは質疑はありませんか。

委員 (「はい。」の声)

志賀教育長 はい。それでは、今後ご意見があれば、次回定例会までにお知らせをください。それでは次に、議題第42号ですが、本議題は教科用図書採択に関する事なので、非公開審議としたいと思いますがそれでよろしいですか。それでは、竹田市教育委員会会議規則第15条第1項の規定により、非公開とします。なお、進行の都合上すべての協議が終了してから審議を行います。それでは次に、本日は報告事項ありませんので協議事項に移ります。協議事項について、教育総務課長説明をお願いします。

野仲教育総務課長 協議事項の一つ目が、幼稚園・小学校運動会についてです。資料2ページに、日程と出席者の割り振りを載せております。これに、詳細の開会時間や雨天時の対応等を書き加えたものを、次回の9月定例会で再度提案いたします。なお、現時点で出席の都合がつかない場合には、早目にお知らせいただきたいと思いません。次に3ページをご覧ください。協議事項二つ目の、教育長・教育委員の学校訪問についてでございます。学校訪問の日程については、今月開催の校長・所長会議で各学校に提案いたします。学校の都合によって日程変更する場合は、調整をして、次回の9月定例会で再度提案をさせていただきたいと思いません。下段の3.留意点に書いてありますが、昼食は、午前中最後の学校で給食をいただくこととしております。その他、内容の詳細についてはご確認をお願いいたします。協議事項については以上です。

志賀教育長 質疑等ありませんか。
では次に連絡事項をお願いします。教育総務課長。

野仲教育総務課長 連絡事項(1)、8月の幼稚園・小・中学校の行事予定表につきまして、資料の2ページをご覧ください。8月4日、平和集会、及び南部幼稚園の親子交流会。6日、平和集会。8日から15日にかけて、TSH(竹田スクールホリデー)として学校閉庁となっております。21日、竹田中の平和授業。25日、2学期始業式です。

次のページ、3ページをご覧ください。8月の教育委員会関係日程（予定）表です。本日、8月7日、教育委員会第8回定例会。10日、竹田市人権を守る市民の集い。16日、第1回竹田市表彰委員会。17日、大分県市町村教育長協議会総会。21日、第6回校長・所長会議、及び小学校英語授業力向上研修。23日、第1回地方創生推進会議。25日、2学期始業式、及び第76回県民スポーツ大会竹田市選手団結団式・監督会議。26日、第13回奥豊後の踊りを楽しむ夕べ。28日、定例課長会議、及びサフラン始業式。9月5日、教育委員会第9回定例会、及び竹田市青少年育成市民会議第1回理事会・総会。
資料1ページに戻っていただきまして、(3)今後の主な予定です。①教育委員会第9回定例会は、9月5日（火）15時から本庁議室にて、②教育委員会第10回定例会は、10月5日（火）15時から、場所は同じく本庁議室にて開会予定です。連絡事項につきましては以上でございます。

志賀教育長

では連絡事項についてはよろしいでしょうか。
それでは、各課からお願いしたいと思います。まず、教育総務課長。

野仲教育総務課長

教育総務課からは、8月2日の夕刻に行った、学校統合にかかる白丹小保護者説明会の件について報告いたします。当日は、保護者8名、先生方も6名、参加して下さっておりました。保護者からいただいた主なご意見としましては、まず「統合目標年度を令和6年4月としているが、早過ぎる」と。それから、「放課後児童クラブやスクールバスなどの通学方法、跡地利用など、統合後の情報が少なくイメージが描けない。不安である。もっと情報提供をしてもらいたい」とのご意見、また「久住小と白丹小の子どもと一緒に交流する機会を作ってもらいたい」との要望などありました。私どもは統合検討委員会を設置したいとの説明もいたしましたが、今年度の設置・開催には反対であるとの声もありました。なお、当日の質疑・ご意見のほかに、これに先立つPTA役員会の折にとりまとめていた意見や質疑などを書面で受け取りましたので、この回答を含め、また改めて意見交換の場を設けることといたしました。教育総務課からは以上です。

志賀教育長

次に渡辺学校教育課長。

渡辺学校教育課長

はい。学校教育課より3点お知らせいたします。1点目です。4月に行われた、小学校5年生、中学2年生を対象とした大分県学力定着状況調査および小学校6年生、中学校3年生を対象とした全国学力学習状況調査の結果が公表されました。各調査における竹田市の平均は、県の平均に届いていません。現在、学校はもちろん、竹田市全体の分析・考察を行っています。さらに、今後の学力向上対策についても協議しているところです。具体的な内容については、次回の教育委員会で、ご報告いたします。
2点目は、第1回学力向上会議への出席についてです。先ほど、配付させていただきました資料をごらんください。各学校の学力向上の取組についての検証・改善について、学校運営協議会の委員さんや保護者の代表の皆さんに、学校がご説明申し上げ、ご意見・ご助言いただく会です。各教育委員さんにおかれましては、学力向上会議に参加された際、各学校の各学力調査の分析・考察・今後の学力向上対策について、ご助言いただければと思います。よろしく願いいたします。

3点目は、たけたん自習室の取組についてです。前回、6月開催の様子については、ご報告いたしました。夏休みに中学生の自習室を4日、小学生の自習室を3日、午前・午後で計6回、開催致します。参加者の希望者の数が、思うように伸びませんので、4日の教育講演会の際にも再度、案内を配布いたしましたところです。自習室の運営等についても再度、検討し、児童生徒が学習において「できた、わかった」という自信につなげることができる学びの場づくりの支援をしていきます。学校教育課からは以上です。

志賀教育長

佐藤生涯学習課長。

佐藤生涯学習課長

はい。生涯学習課からは、1枚紙をお配りしていますので、それをご覧ください。全部で4点あります。1点目です。第30回ナイター陸上2023ドリームゲームin荻についてです。先日8月5日の土曜日に競技を行いました。選手、スタッフ、応援、合わせて300名程度の参加があったかなと思っています。30回大会をもってドリームゲームin荻は終了することとなりましたが、終了後、8時からスタッフで懇親会を行って、最後はいい終わり方になったのではないかなと思っています。

2点目、令和5年度国民体育大会、第43回九州ブロック大会ソフトボール競技についてです。開始式が8月18日金曜日5時から、会場総合文化ホールグランツたけたの廉太郎ホールであります。試合日程は8月19日と20日、予備日が21日です。会場と参加については記載の通りです。なお、九州ブロック大会における役職として、市長と教育長、市長が顧問で、教育長が参与ということになっています。それとソフトボール協議会における役職として、教育長と教育委員の皆様方は、参与という役職になっていますので、お知りおきください。

3点目です。スポーツ合宿受け入れについてです。関西大学陸上競技部21名が8月18日から9月2日の間、久住陸上競技場、竹田丸福陸上競技場、久住高原クロスカントリーコース等で合宿を行います。

4点目です。瀧廉太郎没後120年記念瀧れん写真コンテスト作品募集についてです。7月15日から9月15日の間、今募集をしているところです。「瀧廉太郎」「荒城の月」をイメージさせる写真を募集していますので、教育委員の皆様方もよろしければ、応募の方お願いしたいと思います。生涯学習課からは以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。皆さんもご承知の通りですが、先月末から台風5、6、7号が次々に発生しております。人命とか家屋等はもちろんですけれども、岡城跡についても昨年の台風被害に今対応している最中でございますので、市内全体で無事であるようにということで願っているところです。それで、6号対応につきましては、明後日が一番荒れるようですので、9日について岡城は登城不可にする方向で、今調整をしておりますので、お知りおきいただければと思います。以上です。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

はい。歴史文化館です。8月27日（日）まで、Japan Gallery とのコラボ企画として、「I am here Vol.3 ～壮途～」展を、特別展示室・ちくでん館と市民ギ

ギャラリーにおいて開催しています。今回は Japan Gallery のアーティスト 6 名と招聘アーティスト 1 名の作品展を開催し、竹田をはじめとする“今”のアートを、市民をはじめ多くの皆様に紹介いたします。多岐にわたるアートの世界をゆっくりとご覧いただければと思っています。よろしく願いいたします。

志賀教育長

甲斐給食調理場長。

甲斐給食調理場長

はい。給食調理場です。竹田中央並びに久住調理場なんですが、今、夏休みを利用して、厨房機器等のメンテナンスを行っております。あわせて配送車の車検等を、先週から順次行っているという状況でございます。調理場からは以上でございます。

志賀教育長

では図書館について野仲教育総務課長。

野仲教育総務課長

図書館から、前回の定例会でお知らせしました、夏休み図書館まつりの件を報告します。7月29日の土曜日、図書館を会場に、夜の時間帯に映画上映会などが行われました。課長補佐の羽田野が参加をしてくれましたが、定員の30名を上回る40名以上の親子で大盛況であったということです。後藤館長と司書も全員スタッフとして企画にあたっていただき、子ども達も大喜びであったと聞いております。夏休みのいい思い出になったものと思いますし、これを機に、図書館をより身近に感じて、これからも大いに利用してもらいたいと願っております。図書館からは以上です。

志賀教育長

ではご意見、質問等はありませんか。
それでは最後に教育委員からご意見、感想等があれば発言いただきたいと思います。佐藤委員お願いします。

佐藤委員

すいません。こういう声なので聞き取りにくいかもしれませんが、8月5日のドリームゲームスin荻。30回をもって終了ということだったんですが、最後、雨が少しありましたが、無事に開催ができてよかったなと思っています。一般参加の年配の、昔記録を残した方が走っているときに、この方のお母さんが、選手に駆け寄りながら応援をしてる姿を見て、今も昔も変わらないんだろうなというやっぱり少し寂しい気持ちでいっぱいになりましたが、よい大会になったと思います。あと、7月15日に竹田中のサマーコンサートに行ってきました。最初、1年生から3年生までの授業参観で、授業を見て、それからのサマーコンサートだったんですが、生徒の人数が多いので保護者の人数も多いんだろうと思ったんですが、地域の方も、見に来られている方っていうのが多かったんじゃないかなと思います。統合後、今だけ関心を持って、その学校に学校の様子を見に行くのではなく、何年たってもこういうふうに地域や保護者の方が学校に行って子どもたちの様子を見る、子どもたちの様子を聞くことで、統合して成功すること、改善されていくことが多くなるんじゃないかなと、あの日感じたので、市民の方に、いろんな行事、竹田中での行事を、たくさん知らせて欲しいなと思いました。以上です。

志賀教育長

はい。吉野委員お願いします。

吉野委員

すいません。補正予算の資料で、ちょっと意見がまとまってなくて質問しそびれたんですけど、3 ページの帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業というところなんですけど、日本語指導を別でしてくださるその指導の先生をお願いしてるっていうことだったんですけど、それはお2人なのか。あと、その方を探すというか、大変だったんじゃないかということがちょっと推察できるんですけど、今後もこういうことがあるかなと思うのでその辺のご状況をお聞きしたいのと、中学生はそのコミュニケーションが困ってないというところは、聞けたんで小学生もそうだったかとちょっと聞き漏らしてたらすいませんが、そこが知りたいです。

あとは、別なところで、プールのことなんですけど、学校の授業でプールをする期間って短い回数も本当に少ないと思うんですけど、プールが十分というか、スムーズに使えてない学校っていうのがやっぱりあるのかなと思って。なんか水が漏れてるとか、そういうところがどれぐらいあるのか、ちょっと近くでそういう話を聞いたので、補修の予定があるかどうかとか、近隣の学校のプールに移動して泳ぐことがどれぐらいあるのかとか、また閉校した跡地のプールを利用するような話はないのかとか、その辺のことをお聞きしたいと思います。以上です。

志賀教育長

では質問については後で関係課からお答えしたいと思います。
岡委員お願いします。

岡委員

はい。8月の市報にも掲載されてましたけども、5月末に竹田中の生徒保護者に対して行われた統合後のアンケート結果を拝見しまして、非常に良好なスタートが切れていることがうかがえると思います。これは単に統合したからというよりも、その体制をベースとして、先生方はじめ関係者の皆さんがスケールメリットを生かそうと大変ご尽力されてるからだなというふうには感じています。竹田中学校自体はこれから統合を意識するという段階から、すでに次の新しいステージに向けて取り組まれることになるんだと思うんですけども、竹田市としては、引き続き統合後の学校運営について気を配る必要があるのかなと感じています。特に夏休みを終えた2学期からの生徒の様子というのは、非常に関心がある点ですし、ぜひうまく皆さんがスタートを切れること、非常に願っているところです。時期を見てまた違った角度からのアンケートなど、生徒や保護者の声を聞いていくっていうのが大事かなと思っています。

それに付随してこれご意見じゃないんで先ほど申し上げなかったんですけども、令和4年度対象の評価シートの中で、やはりいじめ不登校対策というのはどうしてもやっぱり目に留まる場所ですね。ページでいきますと45ページ。評価点検の45ページを見ると、ここの下から4行目ですかね。児童生徒支援会議っていうふうに書かれてるんですが、僕自身、安全安心な教育環境の確保っていうのはとにかくすべてのベースとなる一番大事なポイントだと感じてまして、この会議はどんな方々がどんな活動されているのかというのを教えていただきたいと思ってます。先日、朝日新聞にスクールソーシャルワーカーの人員不足とか、待遇の不安定っていうような記事が出てましたけども、竹田市でもそういった方々の活動がどのような状況かっていうのを少しでも様子を聞かせていただけるとありがたいと思ってます。以上です。

志賀教育長

はい。それでは質問が帰国・外国人等の支援の状況。それからプール、補修等の

様子、それから、いじめ、不登校対策に関して、児童生徒支援会議とはどういったものかという、主に3点ありましたので、学校教育課長。

渡邊学校教育課長

まず日本語指導の先生というところなんです、実は日本語、最初に小学校の方ですが最初の情報では、日常のコミュニケーションにおける日本語の使用も、学校が情報を得た時点では厳しいかなという報告を受けました。ですから、韓国語もできる、あと、お勉強教えるというよりは韓国語ができて、何か例えばストレスを聞いて差し上げられたりとか、困ってることを、言葉で日本語で言えない時に少し、聞いて、アドバイスするとかそういう方を最初探し始めたんですが、どうも先ほど申したように、日常会話よりは、勉強する時に、国語の読み取りだったり、算数の文章題をどう読み取ってどう答えたらいいのかっていうところの指導の方が、どうも必要だということで、小学校の学習指導のできる方を探していました。で、小学校の方はめどが今、つきそうで、というのが今の時点の報告です。中学校の方はまだ今探している途中です中学校の方も先ほど申した通りコミュニケーションにおいてはっていうことだったので、学習指導を中心にとすることでこれもやはり小学校でも中学校でも教員免許を持った方の方がいいのかな、もしくは経験のある方の方がいいのかなという視点で探しております。

志賀教育長

はい。教育総務課長。

野仲教育総務課長

プールの関係のご質問がございました。これはもうどこの学校という限定なく、ほとんどの学校でかなりプールも老朽化しておりますので水漏れの話はよく聞きますし、現在夏休み中ですが、水位がかなり下がるとかですね、業者に点検してもらうんですがなかなか漏水箇所の発見まで至らず、全部水が引かないとわからないといった状態だったりします。従いまして、プールの授業については、近隣の学校等を利用して、一緒に授業できるように学校教育課と連携して体制を整えている状況にあります。なかなかこの漏水の補修というのが、程度にもよりましようけど、かなり費用がかかる工事になるかと思っております、必要となれば予算措置をしていこうと思っております。

それから閉校になった都野中、久住中のプールは使える状況にはないのかということの質問でございますが、これが校舎或いは体育館等については全部、国の補助金を使って造っている関係もあり、補助金適正化法という法律の規定で、例えば体育館で言いますと、40年間経っていないと処分できないというような、諸々、施設ごとに処分するまでの期間が定められております。従いまして、まだ両校とも処分制限期間の残年数がありますので、仮に今おっしゃったような子供たちが利用する場合にも、もう一度文部科学省への申請が事前に必要ですとか、それぞれの利用パターンで異なりますが、目的外使用ともなりますと補助金返還が生じる場合も出てまいります。

一時的な利用であればおそらく正式な申請は不要かと思っておりますが、そういった事態になれば、こちらも手続きをしていきたいと考えます。ただ、現実的なところで言いますと、今後も実際稼働していない状況にありますので、これをまた正常な状態に戻すとなると大きな費用が生じてまいりますので、最善の策として、先ほども申し上げました近隣の学校と合同でやるという措置を現在とっている状況であります。

志賀教育長

ちょっと補足ですけど仮に閉校になったところを使用すると言っても、久住中はもう非常に具合が悪いです。それから都野中は全く使えるような状態ではありません。
では、他に、学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。では不登校支援とあと夏休みの生徒指導等について、お話いたします。まず生徒支援会議、月に1度やってるものですが参加者は学校教育課の担当指導主事、それからスクールソーシャルワーカーが4名。社会福祉課の家庭相談員、子育て相談員、それから教育事務所の生徒指導の担当の指導主事、サフランの相談員で、可能であれば、スクールカウンセラーや社会福祉課の臨床心理士さん等の出席もいただいております。不登校傾向の子どもさんだけではなくて、家庭の支援が心配されるようなお子さんだとか、各学校の欠席状況等から心配される子どもさんの状況について、すべて毎月参加者の中で、こんなふうに関わった、こんな変化が見られた、もしくは会えなかった、毎週行ったけど会えなかったとかいうような情報交換しながら、誰が「今この人が担当してるけれども誰か他の人が関わった方がより改善するかなあ」とか言ったような、状況・情報の共有と合わせて改善策を毎月寄って話をしております。大体2時間の予定ですが2時間では足りないことが結構あり、時間オーバーして申し訳ないなというふうに思っています。

もう1点あと夏休み中の生徒指導というか生活指導で言えば、各学校がやはり宿題が苦になって、普段から宿題が苦になるだろうなあっていうお子さんとか、お休みになると生活リズムが狂うだろうなっていうようなお子さんは、やっぱり各学校で、部活動の時、部活のない小学校であれば、定期的に家庭訪問等をして、2学期の最初に学校に来にくくならないような支援を計画してくださっています。あわせて、毎月、月末に、児童生徒の欠席日数を各学校から出していただきますが、長期休業明けだけは、長期休業明けの1週間の欠席日数等を報告いただいて、すぐに支援ができるように、こちらで情報を収集しているところですよ。以上です。

志賀教育長

はい。それぞれお答えになったのでしょうか。そのほかにないでしょうか。よろしいですか。他にありませんか。
佐藤委員。

佐藤委員

すみません。さっきの児童生徒支援会議についても、お話を聞いたんですけど、いろんな機関のいろんな方がたくさん関わってて、不登校傾向にある生徒さんは若干増え気味で、評価的にはC評価で、なかなか改善していくには難しいデリケートな問題がたくさんあるのはわかるんですが、まず何が、何をしていくことで改善できて、いい方向を向くと思われませんか。

志賀教育長

学校教育課長。

渡邊学校教育課長

児童生徒さんによって、その要因が様々なので、まずこれっていうところが、なかなか難しいんですが、「誰かが関わってる」ということを大切にしています。例を挙げれば、私が4月こちらに来たときに、もう1ヶ月、そのお子さんの姿を見ている、ここで言う生徒支援会議に出られる方が誰1人、そのお子さんの姿を見ていない、お母さんとかお父さんは、仕事場に出られてるとかいうこと

で確認ができるんだけど、子どもさんの顔や姿が、この支援会議に参加するものが誰 1 人確認できてないということで、これは大変だといって、この会議に参加する方ではない方のつてをたどって、その子が元気かどうかを確認していただくということがありました。というような形で、まず、誰かが関わる誰かが安全安心を確認するっていうことがもうこの会議では、まず第 1 の目標になっています。最近、保護者さんの支援、経済的な部分もありますが、それよりも、人と関わったり人とおしゃべりしたりっていうことがやっぱり苦手、ここにいるメンバーが行っても会えない、学校も連絡とろうとするけれども、電話には出ない。ショートメールだったら、返事が返ってくるんだけどという感じで。もうまず保護者さんとなつなれば、まず第一歩かな、改善かなっていうような、今会議の改善のバロメーターというか、そういうことが今一番私たちが、大事にしているというかまずしなきゃいけないことだとして、進んでいる状態です。

志賀教育長

数値的には平均値より大きくなっています。評価としては良くないのですが、あまり詳しくは言えないところもあります。例えば他市から転入して来られたり、或いは他県から転入して来たり、といったお子さんの中に、学校に行けていない、不登校傾向だという児童生徒がいます。そうした時に、どこも小規模校ですから子どもが少ない中では、どうしても千人あたりの数値ということになると、数字が大きくなります。今学校教育課長が言いましたように、誰かが関わるということと、あらゆる手段を使ってとか学校に足が向くようにしていきたいと考えています。おいしい給食や、図書館事業のたけたん自習室、何かのきっかけで来て欲しい、サフラン等を通して改善できれば、というふうに思っています。他にないでしょうか。

ないようですので、議題第 42 号、令和 6 年度使用教科用図書の採択についての審議を非公開で行います。

関係者以外の退出をお願いいたします。

<閉会>

[閉会時刻:午後 4 時 20 分]